

## 第 17 回大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会

### 議事要旨

1. 会議名称 第 17 回大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会
2. 日 時 令和 7 年 2 月 19 日 (水) 13:30 ~ 14:25
3. 場 所 富山県民会館 オンライン会議システム併催
4. 議 題
  - (1) 災害廃棄物対策関連の主な国の動き
  - (2) 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画の見直しの考え方
  - (3) 令和 7 年度大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会等の開催予定
5. 出席者 出席者名簿のとおり 傍聴：報道関係 4 社
6. 配布資料
  - 資料 1 災害廃棄物対策関連の主な国の動き
  - 資料 2 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画の見直しの考え方
  - 資料 3 令和 7 年度大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会等の開催予定
7. 議事内容

#### (1) 災害廃棄物対策関連の主な国の動き

環境省中部地方環境事務所より説明を行った。質疑応答は以下の通り。

名古屋大学

廃棄物処理施設は半年くらいで概ね復旧したとのことだった。建物自体が被害を受けると復旧に時間がかかりそうだがどうだったか。

中部地方環境事務所

焼却施設のプラント・設備に壊滅的な被害はなかったが、建物にはクラックが入っていたり、煙突の外壁が落ちたところがあった。奥能登クリーンセンターにある瓦屋根は、被災して落ちていた。外周道路は液状化で亀裂・段差ができ、融雪装置も被害にあった。液状化か地盤沈下で大きな段差ができたところもあり、輪島市のし尿処理施設は壊滅的な被害を受けていた。

名古屋大学

広域処理で対応するとしても生活ごみを考えると地元の施設の早期復旧が大事である。南海トラフ地震など非常に強い地震で被災することを考えると、対応が必要と思う。

名古屋大学

内閣府の能登半島地震の振り返り報告書が上がってきた。石川県、富山県、新潟県では対応が進行中であるが、円滑に実施するための体制など、様々な観点から振り返り、教訓等を中部ブロックの皆さんが生かしていくことになると思うが、環境省、中部ブロックとしての振り返りは考えていくか。

中部地方環境事務所

振り返りは重要であり、中部ブロックで課題整理や振り返りをしたいと考えており、広域連携計画の見直しも行っていきたい。

(2) 災害廃棄物中部ブロック広域連携計画の見直しの考え方

協議会資料2により事務局が説明

特に質問意見無し。

(3) 令和7年度大規模災害時廃棄物対策中部ブロック協議会等の開催予定

協議会資料3により中部事務所山際氏が説明

特に質問意見無し。

以上